

Information_6

前庭疾患のおはなし

今回は「**突発性前庭疾患**」についてお話しさせていただきます。
あまり聞きなれない言葉だと思いますが、いつ何時誰に起こるかわかりません。
こんな病気もあるんだと頭の片隅に残しておいて下さいね。



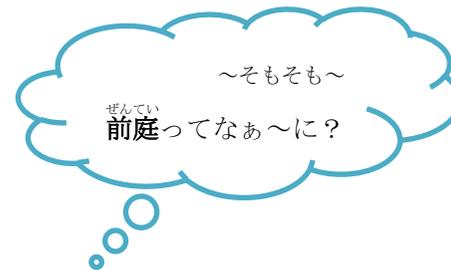
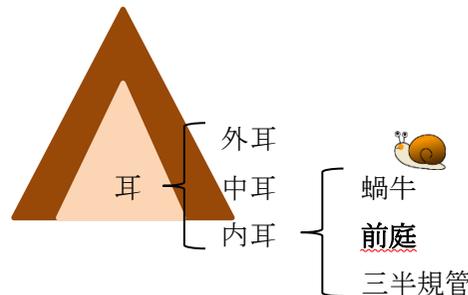
突発性というのは原因不明という意味で、突然起こります。
発症して24時間以内に症状のピークを迎え、症状は軽度から高度になるものまで様々で、季節の変わり目に突然発症することがあります。

症状

めまいやよろめきを起こし、フラフラと歩くようになります。
めまいやよろめきは3～6週間ほど続きますが、その後は回復していきます。
首が片方に傾く「**捻転斜頸**」をおこし、歩こうとしてもバランスがとれないため
グルグルと回転するように歩く「**旋回運動**」がみられます。
眼球がグルグルと回転する「**眼振**」がみられますが、数日たてば症状がみられなくなり
ます。
視界が回転するので、食欲不振や嘔吐する症状を起こします。

治療方法

原因が分からない為、原因療法はないと言われています。
ただしこの病気により食欲がなくなった場合には、対症療法として点滴をして栄養補給をすることができます。
炎症が除外できていない場合には、抗生物質を投与して炎症を抑えることができます。

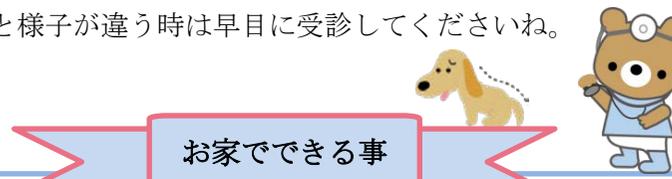


かぎゅう 蝸牛	蝸牛神経につながり音を脳に伝えるという働きがある
ぜんてい 前庭	前庭神経につながり体の位置情報を脳に伝え、体のバランスを保つ役割を持っている
さんはんきかん 三半規管	姿勢や体のバランスを保つ平衡感覚を司る働きをする器官



耳の中の「内耳」の中の「**前庭**」に障害がおき、様々な症状がおきる病気が**前庭疾患**なのです。

! 突発性ではないもので、脳腫瘍、脳炎、脳梗塞と重度な場合もあります。
いつもと様子が違う時は早目に受診してくださいね。



お家でできる事

めまいやよろめきを起こして倒れてしまう場合は、ぶつかってケガをしないように周りに物を置かないようにしましょう。
どかせない家具などは柔らかい布などでカバーしましょう。
狭い所に入って抜け出せなくなることもあるので塞ぐなど注意しましょう。

